



第2回 東京大回廊写真コンテスト

入選作品写真集

2017

ご 挨 拶

第2回東京大回廊写真コンテストに多くの作品を応募いただき心からお礼申し上げます。応募された作品は、応募者皆様の千代田区への想いをいろいろな角度、視点から切り取って表現され、その想いを強く感じるのは私だけではないと思います。

ご承知のように、千代田区は首都東京の中心に位置し、我が国の立法・司法・行政の三権及び経済・金融という首都機能を備えています。一方、江戸開府以来400年以上の歴史・文化が脈々とまちと人々の生活に息づいております。そして、皇居を中心にして都心とは思えない多くの緑に抱かれているのが私たちの千代田区ではないでしょうか。そうした千代田区の魅力を写真を通して新たに発見し、国内外に伝える趣旨からこの「東京大回廊写真コンテスト」を始めました。

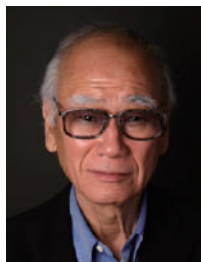
今回応募された作品は、千代田区の四季折々の風景や街の伝統行事、人の営みといった様々な瞬間を皆様からの目線で表現し、千代田区の持つ様々な魅力を十分に伝えております。第2回目となる今回は、724点の作品の中、審査員の厳正な審査を経て入選した94点をご紹介しますものです。入選された皆様の千代田区への想いの籠った写真を是非ご覧いただきたいと思います。

結びに、受賞された方々にお祝いを申し上げるとともに、この企画の趣旨にご協賛を頂きました各企業・団体の皆様に心から厚くお礼申し上げます。

平成29年12月吉日

一般社団法人 千代田区観光協会
会長 小坂 哲瑯

審査員



熊切 圭介氏 (写真家・日本写真家協会会長)

1934年東京・下谷西町に生まれる。1958年日本大学芸術学部写真学科卒業。
のちにフリーランスの写真家として週刊誌を中心に月刊誌、グラフ誌など主にジャーナリズムの分野で活動する。同時に単行本、美術全集などの撮影を行う。



松本 徳彦氏 (写真家・日本写真家協会副会長)

1936年尾道市で生まれる。1957年主婦と生活社入社。1963年フリーとなる。内外の舞台芸術家を撮りグラフ誌などで発表。日本の写真史研究、執筆のほか、写真美術館の設立に尽力、写真保存センターの活動を推進している。



中嶋 好仁氏 (写真家・前学校法人東京ビジュアルアーツ学校長)

1944年東京大森に生まれる。1966年東京写真短期大学〈現東京工芸大学〉卒業後、東京写真専門学院〈現東京ビジュアルアーツ〉において、40余年の写真教育の中で、多くのカメラマンを輩出してきた。同時に作家活動を行い個展・グループ展を多数開催。退職後も写真クラブなどの指導者として活動する傍ら写真展も積極的に開催している。



眞下 伸友氏

1951年東京生まれ。広告写真撮影・TVCF映像撮影企画演出〈主だった会社〉サントリー・資生堂・キヤノン・大塚製薬・全日空・本田技研工業・トヨタ自動車・JR 東日本旅客鉄道・JRA 日本中央競馬会・富士フイルム・日清食品・三井のリハウス・パナソニック・ソニー・NTTドコモ・JTB・アオキインターナショナル・セブンイレブン・エルメスジャパン・プリヂストン・他多数
〈所属団体〉社団法人日本広告写真家協会 (APA)・エンジン01文化戦略会議会員
〈賞歴〉ACC賞・ADC賞・NY クリオ賞・カンヌCF賞 他多数

目次

👑 グランプリ・千代田区観光協会会長賞	P4-5	ホテルグランドパレス賞	P13
👑 準グランプリ	P6	お茶の水ホテルジュラク賞	P13
👑 準グランプリ	P7	国立劇場賞	P14
👑 審査員特別賞 (キヤノン賞)	P8	東京ステーションホテル賞	P14
千代田区長賞	P9	東京會館賞	P15
千代田区民賞	P9	OTOGINO賞	P15
ジュニア賞	P10	学士会館賞	P16
スマホ賞	P10	ザ・キャピトルホテル東急賞	P16
ダイヤモンドホテル賞	P11	はとバス賞	P17
東京ガーデンテラス紀尾井町賞	P11	三菱重工冷熱賞	P17
ホテルニューオータニ賞	P12	作品撮影場所マップ	P30
アジャント賞	P12		



グランプリ

千代田区観光協会会長賞



千代田の魅力発見！

東京大回廊
写真コンテスト

日本の中核

細田 邦昭

講評：熊切 圭介

日本のビジネスゾーンを代表する丸の内のオフィス街から、日本の風景を代表する富士山と都心の高層ビル群とを見事に組み合わせている。それに加えて日本の政治を象徴する国会議事堂の姿を組み合わせた画面構成の見事さを感じる。その光景を夕焼けの赤い空を背景にして撮影しているので、色彩の面白さを深く感じた。





準グランプリ

千代田の魅力発見！
東京大回廊
写真コンテスト



休日

小杉 健次郎

講評：松本 徳彦

二重橋前の横断歩道付近の光景をスナップしたように見えますが、自転車で通り過ぎる人たちから佇む女性たちまで、誰かが指示をして配置したまるで映画のワンシーンのように、この場所の雰囲気を上手に構成されているところが受賞のポイントとなった。

準グランプリ

千代田の魅力発見！
東京大回廊
写真コンテスト



家まで待てない

田中 和夫

講評：熊切 圭介

応募作品の多くが、街の風景の美しさや画面の面白さを狙っている中で、神田の古本屋の店先を撮影場所を選んだところに目差しの良さを感じた。さり気ない場所、さり気ない光景から街のもつ日常性が表現されていて、リアリティを色濃く感じる。画面の隅にこれまたさり気なく人が入っているのもいい。

審査員特別賞
(キヤノン賞)

千代田の魅力発見！
東京大回廊
写真コンテスト



魅せられて・・・

木下 信也

講評：松本 徳彦

広場にチョークで絵を描き、鑑賞させるという催しのような。顎に手を添えて見つめる、縦に引き伸ばされた少女の絵と、紫の色合いで背景を仕上げたところと、クロスする白線が調和して美しい。チョークを持った少女が不思議そうな面持ちで見つめているところが面白い。



千代田区長賞

水面に浮かぶ星

新垣 好史

講評：中嶋 好仁

都会の中の憩いの場であるお濠、その水面に穏やかな光を落とす無数の灯ろう、そしてそこに浮かぶボート、そこは非日常的でファンタスティックな空間、それを作者は感性で星に例えている。ボートの彼らは何を語っているのか。まさに平和な日本の夏の情景が映し出されています。後方に位置する真っ暗な森（皇居等）が画面を引き締め、奥に浮かび上がるビル群と薄暮の空が夏の不思議な時間と空気、それを作者は的確に表現しています。



千代田区民賞

Be Ambitious!

末次 弘樹

講評：真下 伸友

選考理由の中で一番感じたのが、全体構図です。レンズの選び方を中心に、ど真ん中に響く桜と時間の融合です。気持ちよいほどスッキリとまとまっている。この全体構図に力強さが、とてもうまく表現されています。千代田区が誇る桜のテーマが素敵に撮られています。





ジュニア賞

春は訪れている

富田 涼介

講評：中嶋 好仁

縦位置の画面の中に近景から中景、遠景と基本に忠実な撮影方法で美しい落ち着いた奥行きのある良い作品になっています。前面の斜めに走るシャープな冷たい光のラインと空の半分を占める黒い枝ぶりが動きを感じさせます。中央に様々のものを水面に映しているお濠が、暗い画面の中で美しく光り輝いています。遠くに見えるビルが美しいグラデーションの夕焼けの中に浮かびあがっています。春の温度をも感じさせます。



スマホ賞

Nostalgry

宮本 絵美

講評：真下 伸友

選考理由の中で一番感じたのが、自己主張・個性です。写真とアプリケーションソフトの融合がとても個性豊かな作品に花を添えました。ソフトの利用が東京駅の歴史的建造物とモダンな丸の内街に、作品としての力を付けました。近未来的でもありノスタルジーも感じる作品です。



ダイヤモンド
ホテル賞

皇居東御苑の 紅葉

小野 普市

講評：松本 徳彦

東御苑はここが大東京なのかと言うくらい静寂さがあって、日本人ばかりでなく外国人観光客も沢山訪れている。紅葉を配した日本庭園の美しさを手際よくまとめ、東京のオアシスとして捉えているところが良かった。



東京ガーデン
テラス紀尾井町
賞

花絵を描く

品川 明雄

講評：松本 徳彦

グランドプリンスホテル赤坂跡地、現在の東京ガーデンテラス紀尾井町の広場での、花びらを使ったガーデニングアート。制作中の人たちが、正面に見える巨大なオブジェでも作業しているところを見ると、フラワイベントの催しの一環のようで、作者は少し高めのポジションから、その全体像を的確にとらえているところが良かった。



ホテル
ニューオータニ賞

みたままつりの日

増田 和也

講評：熊切 圭介

被写体の持つ面白さを、十分に生かした作者の力量を感じる作品だ。七夕祭りの情景を画面一杯に大きく捉えたフレーミングに表現力の豊かさを感じる。特に広角レンズを巧みに使いこなした画面構成が見事だ。色鮮やかな大きな七夕祭り、と、広場を埋めつくした人々との対比が素晴らしい。



アジャンタ賞

少し不揃い チビッ子フラ

吉田 宏

講評：真下 伸友

選考理由の中で一番感じたのが、着眼点です。気持ちを落ち着かせてゆっくり整理した構図にして、撮影場所もこだわり素晴らしい写真になりました。露出も難しい逆光ですが、とてもこの写真を味方しています。柔らかい光具合が子供たちの表情を明るく見やすくして、ユーモアと真剣さが撮れています。



春 満開の桜

丹羽 由美子

講評：松本 徳彦

今年の千鳥ヶ淵の桜は満開時期の良い日和が長く続き、写真撮影には都合が良かった。満開の桜のボリューム感を縦構図で見事にまとめている。青空を受けて青さを増した水面に、点在するボートの組み合わせも良かった。大都会の憩いのひと時を的確に写し出している。



赤い絨毯

神永 知行

講評：中嶋 好仁

この光景を眼にした作者の感動が伝わってきます。その気持ちを素直に画面に表現したことで、見るものと同じ感動を与えてくれます。画面前面にびっしりと敷き詰められた真っ赤なモミジの葉、まさに赤い絨毯。それをより感じさせるための木々の黒い枝ぶり、その奥に連なる暗い背景が、前面の赤い絨毯を際立たせています。欲を言えば上部をトリミングし前面の赤の部分をもく入れることでより良い作品になると思います。





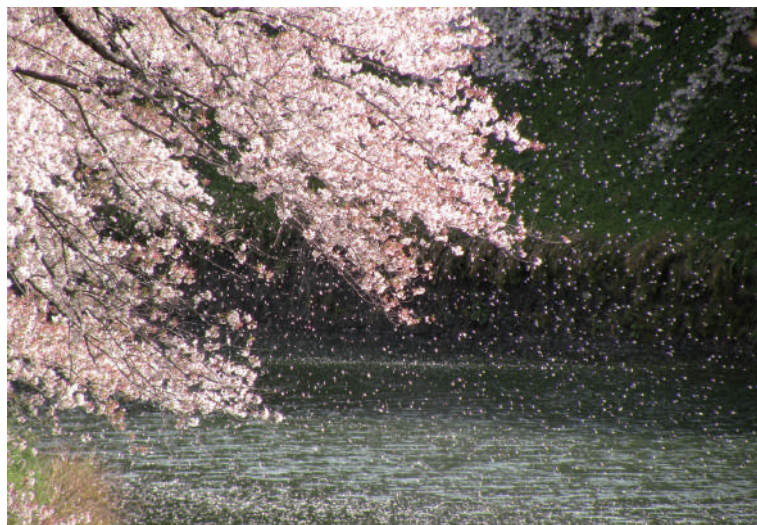
国立劇場賞

桜吹雪

河本 信雄

講評：眞下 伸友

選考理由の中で一番感じたのが、テーマ性です。対象に狙いを定め、見事に桜を表現できました。望遠レンズの特性を活かし、テーマを極限まで絞り桜吹雪に焦点を当てて、大変しっかりとした写真になっています。シンプルな構図も大変うまく撮れています。



東京ステーション ホテル賞

blue hour

田村 明弘

講評：熊切 圭介

作品は東京駅や丸の内界隈を、やや高い位置から捉えた作品だが、景観が闇に包まれる直前に撮影しているので、高層ビルの灯や東京駅の様子が美しい姿で描かれている。画面を魅力的にしているのは、撮影時間の良さで、雲行きが怪しい空の濃いブルーが情感を作り出している。





東京會館賞

休日の ビジネス街

幅 周一

講評：中嶋 好仁

作者は写真の世界が常に身近にある生活を送っている方だと思います。この作品の良さは普通の親子の風景でありながら、作者のセンスあるカメラアイで、外国の街角のような品の良い作品に仕上がっているところです。落ち着いた色彩、柔らかな光、背景の広告物、その状況の中まさに作者の絶妙なシャッターチャンスの選択＜親子に当たる光、画面の前方を狭くする＞などが融合し、おしゃれでセンスのよい作品になっています。



OTOGINO賞

旅立ち

多和 裕二

講評：中嶋 好仁

作者の写真経験の多さと楽しみながら制作する姿が浮かびます。画面構成、絞りやシャッター速度の選択など写真技術の基礎を踏まえた技量の高さが画面に表れています。電車の流動感とその奥に見える大手町の文字、それを背景にすることでホーム上の親子連れが効果的に描き出されています。後姿の親子からは表情が見えないことで、より一層愛情の深さが強く感じます。親子と赤い服の婦人の絶妙な位置関係、色彩の強さ、作者の技量が光ります。





学士会館賞

担いではしゃぐ

横山 正之

講評：真下 伸友

選考理由の中で一番感じたのが、バランス性です。テーマを絞り自身をコントロールして、祭りのショットを冷静に処理されて、素晴らしい色合いと臨場感を見事にバランスよく撮影しています。俯瞰からの目線は動を静にしますが、逆に情報整理され、心地よさに代わっています。バランスの良い写真が撮れています。



ザ・キャピトル ホテル 東急賞

Stone flame

坂田 健輔

講評：中嶋 好仁

写真の基本の構図である額縁、画面の四方を囲むことで内側の被写体を強調する技法である。この作品の良さは画面周囲のアーチ状の石積みの暖色、その内側に浮き出た寒色のビル群、そしてお濠の水面との対比、色数の少なさが落ち着きと爽やかな空気感をも感じられます。前面に位置する後ろ姿の人物、彼は何を思い、何を見つめているのだろうか？この人物の存在がストーリー性を感じさせる内容のある作品に仕上がっています。



はとバス賞

秋を巡る

大塚 芳広

講評：熊切 圭介

はとバスの広いフロントガラスを生かした狙いがびたりときまっている。その場の景観をよく観察し、メインのモチーフに秋の気配が色濃く感じられる銀杏の樹を選び、効果的に表現に結びつけたので、映像の面白さが生まれた。そのため大変見応えがある作品になった。



三菱重工 冷熱賞

光の摩天楼

太田 洋之

講評：真下 伸友

選考理由の中で一番感じたのが、季節感・時代性です。眩しいくらいに大量の情報をモノクロームの効果でスッキリと整理しています。欲張りなワイドレンズが味方をして、二人の人物の姿から心地よさが伝わります。





春雨に煙る

大塚 芳広



大地とみんなをつなぐ場所 皇居外苑

大室 直也



本屋町夜情

上河内 憲輝



雨上がり

神永 知行



タイムスリップ，有楽町飲食街

川口 忠男



祈りへの道

後藤 路子



馬車列街中を往く

斎藤 孝之



雪の降る街

清水 進



夜の和田倉噴水公園

杉浦 則之



みたままつり

鈴木 健之



神田祭

鈴木 健之



福の舞

関矢 俊夫



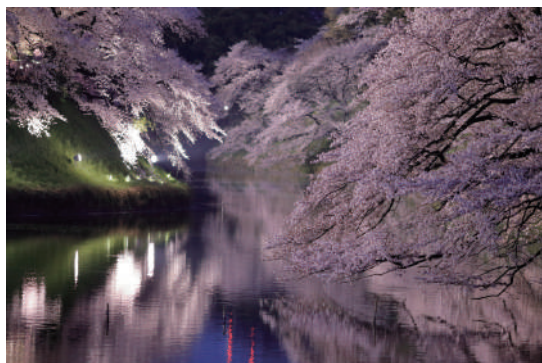
丸の内口

俵山 剛章



夜の古書

津布久 郁夫



桜幻

=一年に一度 まぼろしが現れる街

土岐 貴司



今年も一緒に

中野 宏紀



大雪の二重橋

西山 徳明



春の額縁

橋本 栄良



連

橋本 昌利



舞

橋本 昌利



幻想の秋夜

蓮見 幸徳



灯明のあかりとともに

長谷川 登志美



移りゆく街で変わらぬもの

Masaya Hishinuma



花歌舞伎

平野 昌子



日本の心臓

藤原 優史



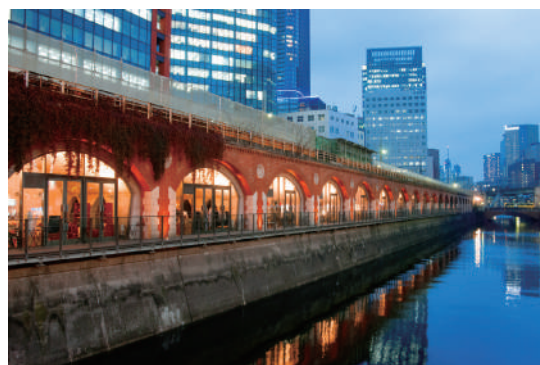
貸切の花筏

細田 邦昭



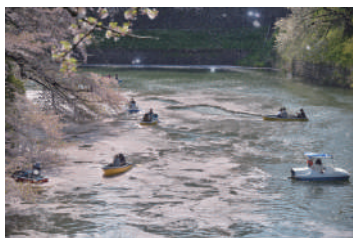
桜クルーズ

増田 ヒロ子



夕刻時のマーチエキュート

村田 尚陽



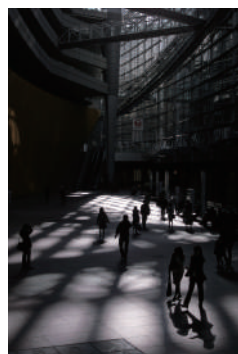
花吹雪花筏

秋元 孝光



皇居二重橋

飯田 芳正



それぞれの午後

井口 佳子



アキバ寸景

伊藤 建自



夏まつり盆踊り

岩上 行得



丸の内の見物

岩田 麗子



夏の大手町

遠藤 紗也



追憶

太田 洋之



ニコライ堂の前に行く神輿

小野 普市



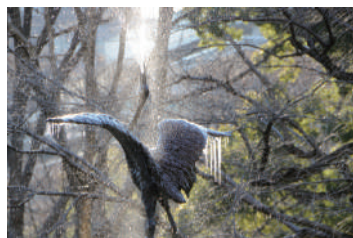
丸の内よさこい

鹿島 秀夫



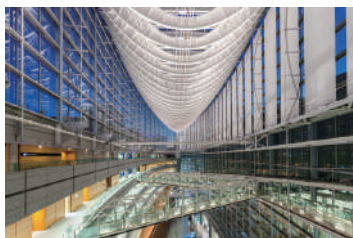
春の海へ漕ぎだそう

加藤 加奈子



冬の朝に

川北 徹



夜のガラス棟

河野 康幸



花咲く庭園

神田 昭



夜の噴水

神田 昭



祈りを込めて

北川 隆司



伝統と現代のコラボ

喜納 久男



小春日より

久保 勝



みたままつり

小池 基夫



春おぼろ

齋藤 尚夫



雨の靖國神社

佐々木 浅雄



夏の木陰

佐竹 和久



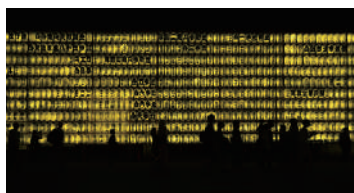
川と線路の交差点

佐藤 光



シルエットを映して

塩田 敏夫



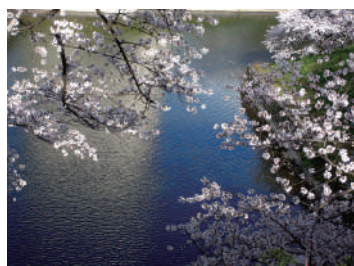
みたままつり

杉浦 則之



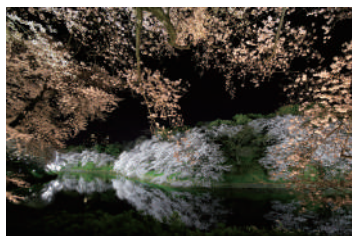
風に散る秋

須臾 威



光彩

滝口 洋子



千鳥ヶ淵夜桜
谷口 泰之



水のカーテン
中野 宏紀



静寂
端 雅利



満開チューリップ
端 雅利



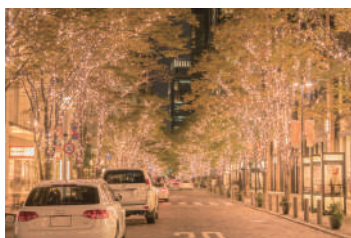
都会のオアシス
端 美和子



神田プロレス
橋本 昌利



魅涼
蓮見 幸徳



光のアーチ
葉梨 偉良



朝陽に輝く皇居正門石橋
原 真理



クリスマスイブ

伴 博之



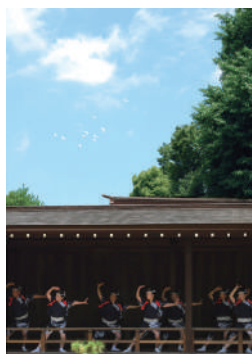
晩秋の登校

保坂 重雄



七夕の夜の参拝

松山 進



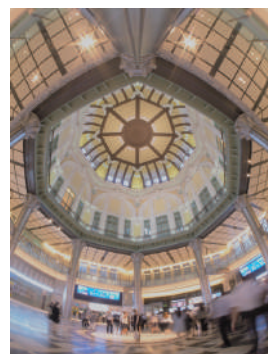
かつぼれ かつぼれ

道信 猛夫



幸せなプロポーズ

楊 明珠



タイムトラベラー

若松 京子



飛べ福豆

和田 吉政



雨上がりを待つ、軒提灯

渡辺 麻由

東京大回廊写真コンテスト

次回

応募期間

2017.12.20▶

必着 2018.8.31

テーマ

「千代田区の魅力」

作品撮影場所



- 👑 ① 「日本の中枢」……………新丸ビル・展望デッキ
- 👑 ② 「休日」……………皇居
- 👑 ③ 「家まで待てない」……………神田神保町
- 👑 ④ 「魅せられて」……………市谷周辺
- ⑤ 「水面に浮かぶ星」……………千鳥ヶ淵
- ⑥ 「Be Ambitious!」……………北の丸
- ⑦ 「春は訪れている」……………英国大使館前
- ⑧ 「Nostalgia」……………KITTE
- ⑨ 「皇居東御苑の紅葉」……………皇居東御苑
- ⑩ 「花絵を描く」……………東京ガーデンテラス 紀尾井町
- ⑪ 「みたままつりの日」……………靖国神社

- ⑫ 「少し不揃い チビっ子フラ」……………日比谷野外音楽堂
- ⑬ 「春 満開の桜」……………千鳥ヶ淵
- ⑭ 「赤い絨毯」……………北の丸公園
- ⑮ 「桜吹雪」……………千鳥ヶ淵
- ⑯ 「blue hour」……………大丸東京店
- ⑰ 「休日のビジネス街」……………丸の内
- ⑱ 「旅立ち」……………千代田線 大手町駅
- ⑲ 「担いではしゃぐ」……………神田明神前道路
- ⑳ 「Stone flame」……………和田倉豪 大手町駅D2出口付近
- ㉑ 「秋を巡る」……………靖国神社
- ㉒ 「光の摩天楼」……………KITTEガーデン

協賛

キヤノンマーケティングジャパン株式会社	千代田区日中友好協会	 ダイヤモンドホテル
 TOKYO GARDEN TERRACE 紀尾井町	靖國神社	<i>The New Otani</i>
 江戸総鎮守 神田明神 	 Indian Spice Magic AJANTA ajanta.com	株式会社東條會館
0テレイベント	 ホテル グランドホテル 東京・九段	 お茶の水ホテル ジュラク
独立行政法人日本芸術文化振興会  国立劇場	THE TOKYO STATION HOTEL 	 東京會館
アルカディア市ヶ谷 私学会館	井政	 otogino
 GAKUSHIKAIKAN Since 1928	 THE CAPITOL HOTEL TOKYU	 三省堂書店 BOOKS SANSEIDO
	 三菱重工冷熱株式会社	HIJIRIBASHI-tei 神田仏蘭西料理 聖橋亭 
 80. Love TOKYO FM	学 校 法 人 大 原 学 園	株式会社交通新聞社
三和舞台株式会社	 東京商工会議所 千代田支部	 BeMap

一般社団法人 千代田区観光協会

千代田の魅力発見！第2回 東京大回廊写真コンテスト入選作品写真集

発行日 平成29年12月14日

発行 一般社団法人 千代田区観光協会

制作・印刷 株式会社光邦

住 所 〒102-0074

東京都千代田区九段南1-6-17

Tel. 03-3556-0391 Fax. 03-3556-0392

E-Mail: info@kanko-chiyoda.jp

